

松原小学校の教育目標 やさしい子 考える子 元気な子



わっやま夢い学い会

松原

学校通信まつばら 10月号

令和元年 9月30日(第418号)

世田谷区立松原小学校

校長 峯 岸 敦 子

〒156-0043 世田谷区松原5-43-26

TEL 3322-0191 FAX 3322-4351

URL <http://school.setagaya.ed.jp/maba/>

題字は、彩の会 竹尾昭子先生にお書きいただきました。

災害への「備え」とは

副校長 久野 浩 誉

9月9日の朝、まだ暗いうちから、すさまじい風の音と、窓に吹き付ける雨の音で目を覚ましました。時計を見ると2:00でした。すぐに起きて準備をはじめました。世田谷区のガイドラインでは、7:00に暴風警報が23区内に発令されている場合は「臨時休業日」となります。台風は7:00の時点では東京を通過する見込みでしたので、「通常授業」という可能性も残されており、そうなれば学校を開ける準備をしなければなりません。その時点で鉄道は動いていないことがわかっていましたので、これは自転車しかないという覚悟を決めました。5:00を過ぎても雨風はその勢いを止める様子がありません。6:00まで待ちましたが、暴風警報が発令されている中、意を決して自転車で飛び出しました。

雨と風の中、走り始めて、「今までと違う」ということがわかりました。

道路は、さまざまなところから飛んできたであろう木の枝や葉、パイロンなどで埋め尽くされていました。自転車で走っていると、風で家の庭木が大きく揺れ、ぶつかりそうになります。環状八号線は、側溝が葉と枝で詰まり、ひざ下まで冠水していました。そんな中を自動車が大きく水しぶきをあげながら通り過ぎていきます。

私は6:45にずぶ濡れで学校に到着しました。その時学校にいたのは給食の調理員と教員1人の2人でした。暴風警報は既に解除されていました。校長先生と電話でやりとりをしながら7:00を待ちました。その後、同じ学び舎の代田小学校とも連絡をとり、「風が強く、児童の登校に危険があること」「鉄道の遅延により、確実に職員の出勤が遅れること」をふまえた上で「3校時から授業開始」を決め、緊急メールを7:25に発信しました。

この対応については、「前日に判断できなかったのか」「7:25の緊急メールは遅すぎるのではないのか」「世田谷区のガイドラインと違っているのではないのか」など、保護者の方々からご意見をいただきました。現在の世田谷区のガイドラインをもとに、精一杯努力した結果でしたが、今回のように台風が上陸することがわかっている場合、上陸前日までに「遅らせて登校の可能性がある」と伝えておけばよかったと反省しました。

災害への備えで最も大切なことは、「心の備え」であると改めて実感した台風の日でした。

<10月の行事予定>

- | | |
|-------------------|--------------------------|
| 1日(火) クラブ活動(6校時) | 15日(火) クラブなし 読書旬間始(〜25日) |
| 3日(木) 社会科見学(4年) | 17日(木) 遠足(6年) |
| 4日(金) 子ども芸術劇場(5年) | 18日(金) 児童集会 |
| 8日(火) クラブ活動 | 21日(月) 避難訓練 鉄棒週間始め(〜31日) |
| 10日(木) お店紹介集会 | 22日(火) 休日(即位礼正殿の儀) |
| 11日(金) 松原子ども会 | 24日(木) B時程 就学時健康診断 音楽朝会 |
| 12日(土) 土曜授業日 | 25日(金) 委員会活動(代表委員のみ) |
| まつばらデイキャンプ | 28日(月) あいさつ週間(5年) |
| | 29日(火) クラブなし 連合運動会(6年) |

【10月の生活目標】

<生活>学校をきれいにしよう

<保健>目を大切にしよう

<給食>マナーをまもって楽しく食べよう

【人格の完成を目指して】

10月のテーマ：『公共心』

- ・社会や他の人のためになることをすると、自分も嬉しくなりますね。
- ・大勢の人が集まる場所で、ふざけたり、大声を出したりしません。
- ・みんなで使うものを大切にしましょう。

『みんなで力を合わせ、個性の花火を打ち上げよう』

代表委員会担当 西澤 絢子

今年度の松原子ども会のスローガンは、「みんなで力を合わせ、個性の花火を打ち上げよう」です。各クラスからスローガンに入りたい言葉を出してもらい、代表委員会で話し合って決めました。「花火を打ち上げよう」には、準備の段階は各クラスで協力しながらコツコツとお店をつくり上げ、当日は、様々な個性があふれるお店を楽しみながら、他学年と楽しく交流しようという想いが込められています。子どもたちが、当日に向けて協力し合う姿や、他学年と積極的に交流する姿が見られることを楽しみにしています。

松原子ども会の準備・本番を通して、人との関わり合いを楽しんだり大切にしたりできる子どもたちを育てていきたいと思います。

何をどこで読みますか？

図書担当 松本あゆみ

いよいよ10月。心地のよい秋の風を感じられる日が増えてきました。「読書の秋」も本番です。

私の読書はというと……。読んだ本の思い出と共に、その時々のお気に入りの「場所」がいつもセットになっています。小学校2年生のとき、学校を3ヶ月も休む病気にかかりました。毎日退屈で仕方なく、お布団に座って、ひたすら本を読みました。「若草物語」がお気に入りでした。4年生のとき、「私のお城」ができました。造り付けの2段ベッドの上の段。本棚と灯りが付いていて、何時間もこもりました。読んだのは、「赤毛のアン」や「マンガ日本の歴史」シリーズ。教員になって初めて勤めた学校では、夏休みのお昼休みにいそいそと図書室に通いました。ふかふかの椅子が気持ちよくて、「バッテリー」や「ハリーポッター」のシリーズを読みふけりました。

さて、本校では15日から読書旬間が始まります。ご家族のみなさんと、テレビを消して、スマホを置いて、お気に入りの場所に腰を下ろして、「読書タイム」してみるの、いかがでしょう。

すこやかタイム（保健指導&発育測定）

養護教諭 菊原 裕美子

松原小では、「自分の心と体について知り、すすんで健康づくりに取り組む児童を育てる」ことを目指して健康教育に力を入れています。9月と1月の発育測定の機会には全学級で保健指導を実施します。指導内容は、他教科との関連や発達段階等を考慮して決めており、学年ごとに異なります。指導後の感想では「お父さんお母さんに教えてあげたいです」「弟（妹）にも教えてあげたい」といった言葉がよく書かれていて微笑ましいです。学習したことを説明することは、より理解を深めることにつながります。ご家庭でも是非「今日のすこやかタイムはどんなお話だったの？」と聴いてあげてください。お子さんの説明を聴きながら、その成長ぶりを実感する良い機会にさせていただけたら嬉しく思います。次は1月に実施する予定です。

【予告】「子どもの健康を考える会」12月4日（水）13：45～ ふるってご参加ください。（詳細は後日配布）